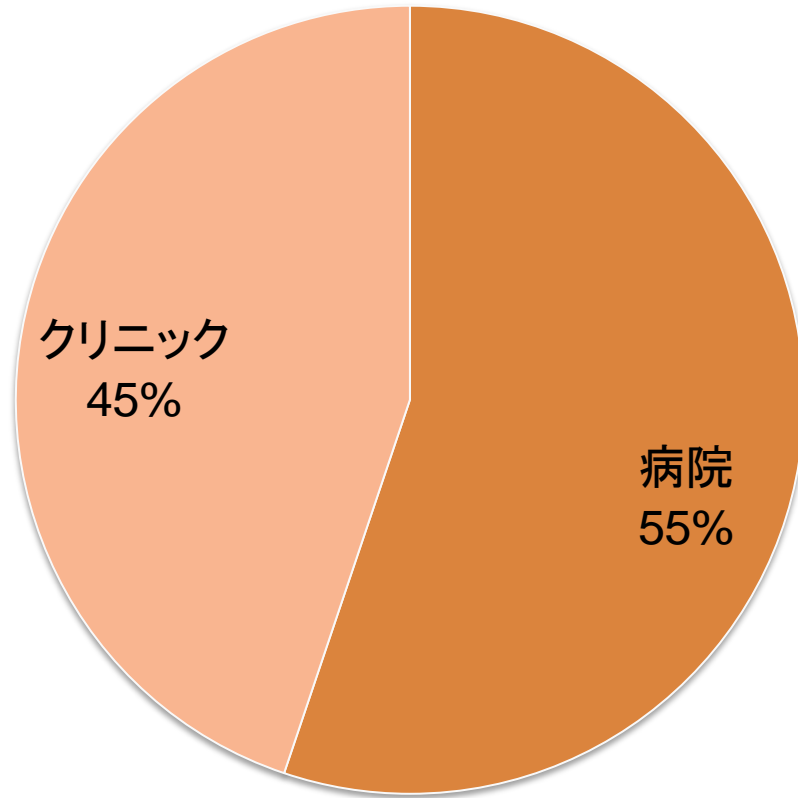


第8回アンケート集計結果

参加者 67名

(回収:33枚)

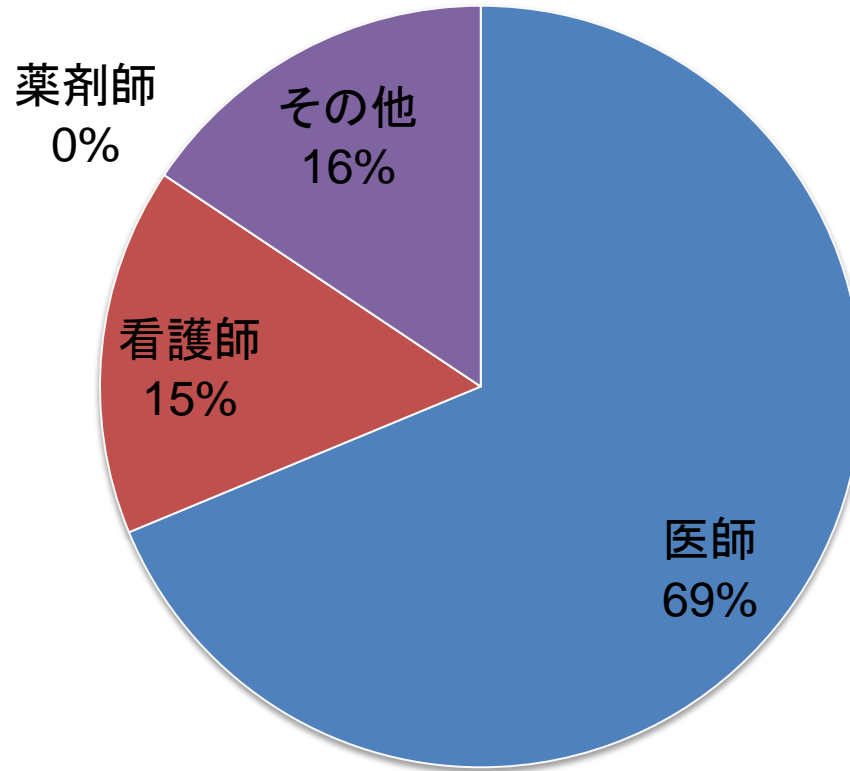
勤務先



病院	クリニック
16	13

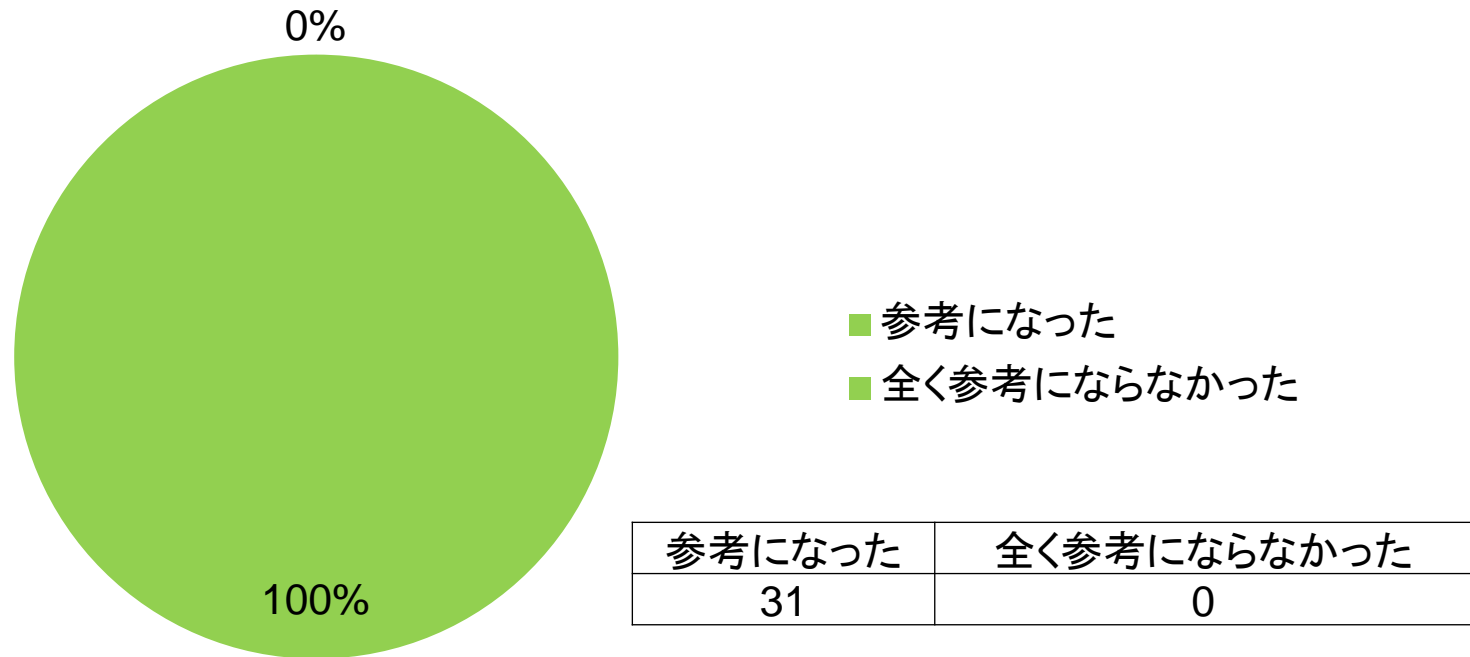
参考： 当日参加者内訳
病院37人 クリニック29人

職種



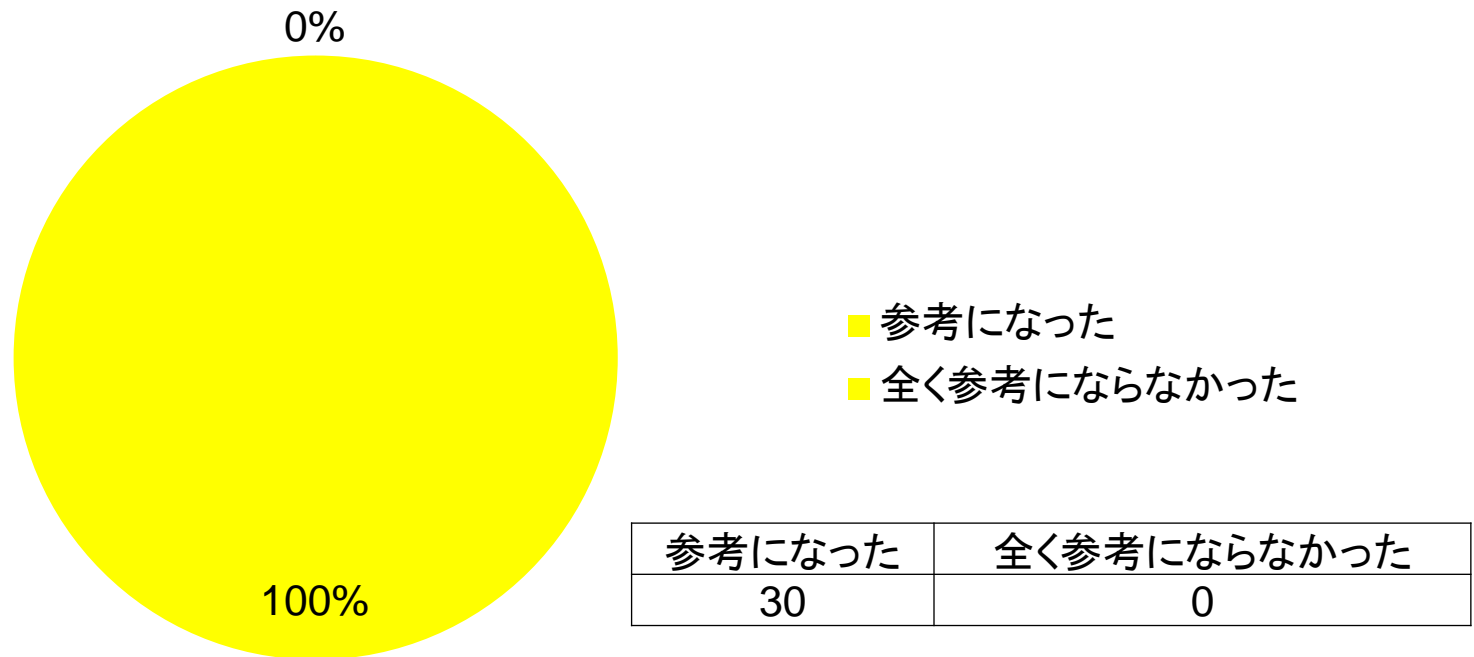
医師	看護師	薬剤師	その他
22	5	0	5

Session1 『TBCを通じた治療連携の実例』



コメント:

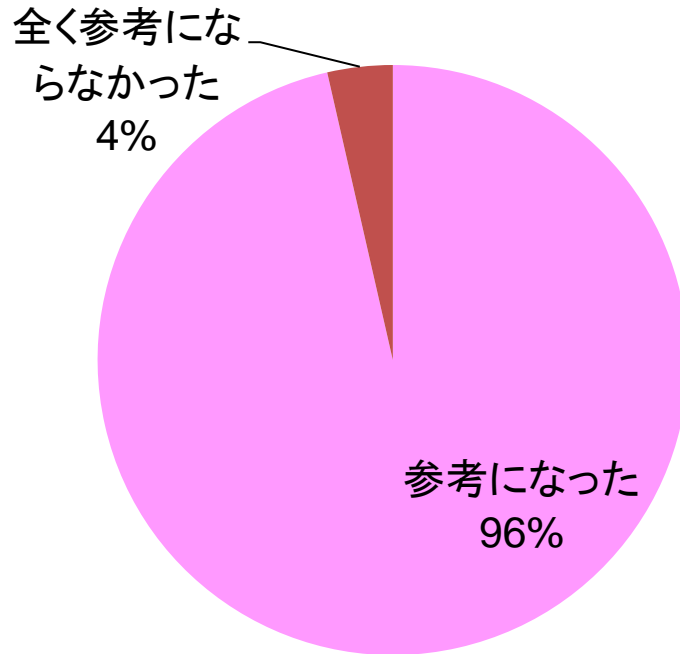
- ❖TBCとクリニックの実際の連携がみれてよかった
- ❖実情を知る事が出来た
- ❖連携状況が非常によくわかった
- ❖連携がいかに大切かわかった



コメント:

- ❖立川病院の近くであるが本当に出来ているか疑問である
- ❖ITの医療におけるVisionを感じた
- ❖データの共有、夢が広がった
- ❖夢がある企画。安全性、経済性が不安
- ❖具体的事例に大変興味がある
- ❖停電とかシステムのエラーが出た時はどうするのか。少しこわい。
- ❖現時点での実現は困難であると思いますが将来的な像の姿がとても参考になった

Group Work 『TBCで今後どのようなことを目指していくのか、実行プランを考える』

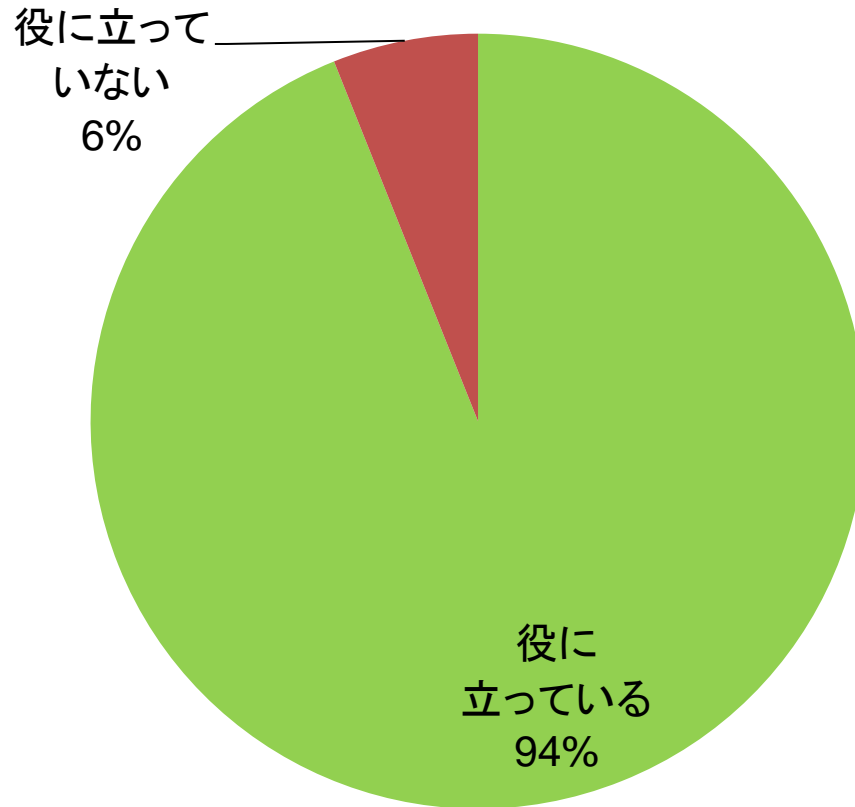


参考になった	全く参考にならなかった
27	1

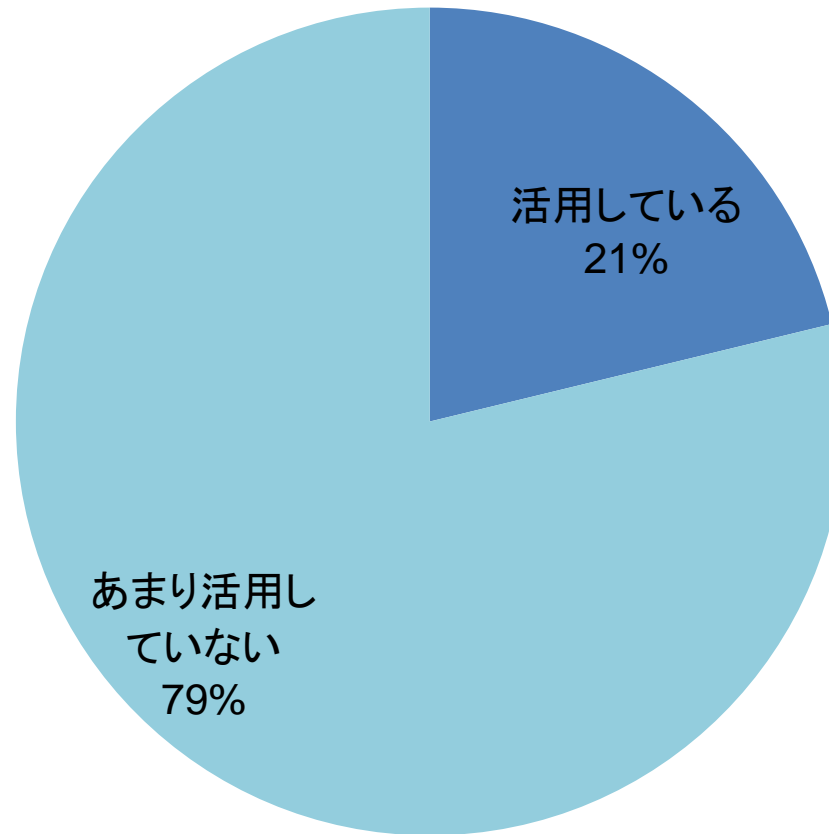
コメント:

- ❖ クリニック、病院の温度差があるように感じた
- ❖ 問題点のまとめになった
- ❖ マインドマップの使用方法が役に立った
- ❖ 具体的なアクションを！！

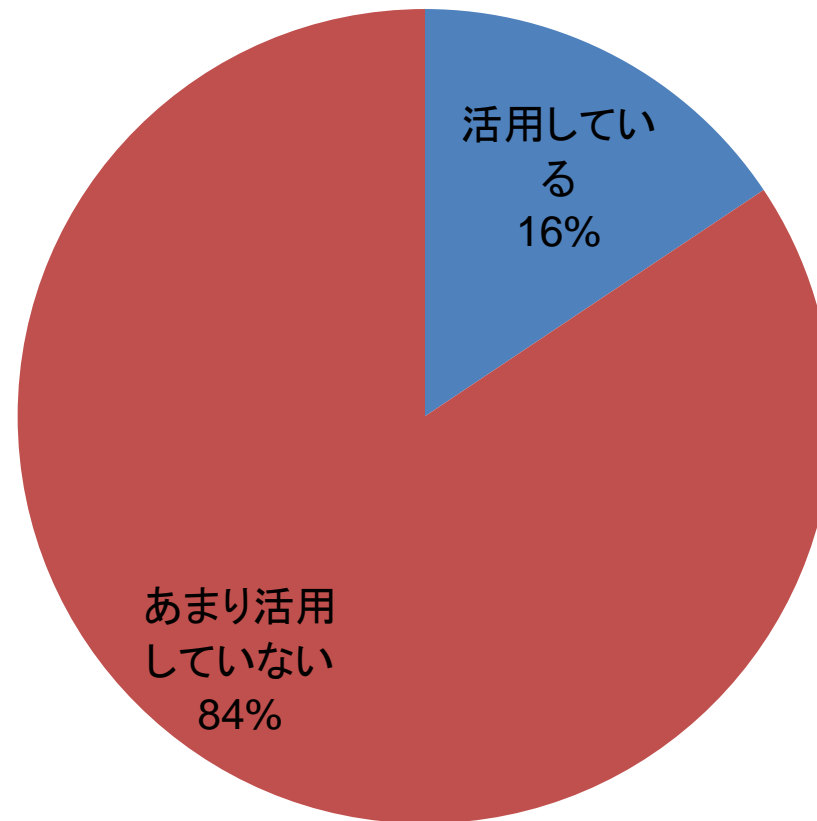
連携において、本会は役に立っているか？



TBCのホームページを活用しているか？



TBCのポスターを活用しているか？



感想・本会への要望・次回希望テーマなど。。

- ❖ポスター本日持って帰ります。
- ❖患者の紹介先提示にHPを活用している
- ❖総括を続けて欲しい
- ❖看護師サイドとしてもTBCの活動を通じて連携も目的・メリットなどを患者さんに情報提供し、もっと多くの連携が出来るようにしたい。
- ❖クリニックの看護師の参加をアピールして欲しい。コメディカル同志の交流も必要だと思う。
- ❖お疲れ様でした
- ❖他県の連係に比べ東京は進んでいる。連係上、実際に起こった問題点を皆で共有し、その解決策を考えて行く必要があると思う。
- ❖医師が患者様と接する時間をもっととってほしいと思う。そのためにはドクターズクラークなど医師事務(書類作成)を代行できる資格をとって、良いクリニックを作れるよう自分自身もスキルアップするべくだと思った。
- ❖データの共有に関して欠かせない情報等
もし可能であれば情報提供書のテンプレート等があると便利かと思います。
- ❖患者さんの目線で考えることが最も重要である
- ❖患者の啓蒙もお願いします。
- ❖連携の基本は東京都の連携手帳を用いると簡単に行えます。
連携手帳も用いることにより病院側、クリニック側も保険点数を得られるし患者様も時価の受診時期や検査内容等が分りやすくなっています。
TBCの連携パスを新しく作成して用いるよりも東京都の連携手帳が母子手帳の様にメジャーに取り扱ってもらえると良いと思います。
当クリニックでは実際に手帳を用いての連携を行っていますが充実した連携がとれておりTBCでもおススメします。